

セカンドオピニオン

医療法人高田西城会
SDGs リンク・ファイナンス

発行日:2025 年 11 月 28 日

発行者:第四北越

リサーチ&コンサルティング株式会社

本文書は、SDGsリンク・ファイナンスに関するセカンドオピニオンである。

1. 借入人の概要

(1) 事業概要

- 医療法人高田西城会（以下、同法人）は、精神科・心療内科・老年精神科の診療科目を擁する高田西城病院（以下、同院）を運営している。同院は、高田公園に隣接した上越市の市街地にあり、心の病をもつ患者の治療に取り組んでいる。また同法人は、同院のほか、こころのクリニック・上越妙高診療所、糸魚川診療所、障がい福祉サービスハウス道芝、グループホーム（道芝荘男性 8 名）、認知症疾患医療センター、ショートステイお堀ばた、地域密着型通所介護かがやきハウス、訪問看護ステーションキャッスル高田を運営しており、各拠点で精神保健医療サービスを提供している。
- 同院は現在病棟機能として、5 病棟・病床数 270 床を備えている。また、専門プログラムとして、①精神保健福祉相談、②心理カウンセリング、③精神科デイ・ケア、④自閉スペクトラム症専門プログラム、⑤精神科作業療法（OT）、⑥栄養指導が行われている。なお、外来患者数は 1 日平均 130 名前後となっている。

【同院の外観】



資料:高田西城病院の Website <http://www.nishishiro-hp.or.jp/kengaku/>

- 同法人は、より一層地域の医療・福祉に寄与できるよう有機的な関係を築くため、1998 年に同法人を含む 5 つの法人が連携した「和・道」医療福祉グループを発足させた。2023 年には一般社団法人和・道厚生事業団を設立し、その活動を継続している。毎年「越後はさ木フェスタ」を開催するなど、地域住民が広く参加できるイベントを企画することを通じて、健康で豊かな地域づくりに貢献することを目指している。

【一般社団法人和・道厚生事業団の傘下法人(除く、高田西城会)】



医療法人常心会 川室記念病院



学校法人仁寿会 上越保健医療福祉専門学校



社会福祉法人 上越老人福祉協会



社会福祉法人上越つくしの里医療福祉協会

(特別養護老人ホーム いなほ園・新光園、老人保健施設 高田の郷、軽費老人ホーム 千寿園、ケアハウス上越・ケアハウスみのりの家、グループホーム敬寿・なかよしの家・宝寿の家、小規模多機能型居宅介護施設 楽らく寿の里)

(地域生活支援センター つくしセンター・支援センターこまくさ、通所授産施設 つくし工房・好望こまくさ等)

資料:高田西城病院の Website <http://www.nishishiro-hp.or.jp/about/>

【過去に開催された「越後はさ木フェスタ」の様子】



はさ木フェスタ メイン会場



はさ木フェスタ風景



はさ木フェスタ のど自慢会場

資料:高田西城病院の Website <http://www.nishishiro-hp.or.jp/about/>

【「第20回越後はさ木フェスタ」のリーフレット】



第20回 越後はさ木フェスタ

2025.11.8(土)

10:00~14:00

もおしもの

※各ブースにより内容や入場券の取扱いが変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

オープニング

開会宣言
(一社)和・道厚生事業団
理事長 川室 優

♪オープニングを華やかに彩る♪
吹奏楽演奏

Music Rainbow 様
(ミュージック・レインボー)

健康食

愉しく長生きする健康法

川室記念病院
院長 鳥帽子田 彰

この日の食卓でより
お楽しみください。
定食メニューが変更される場合がございます。

特別コーナー

♪キッチンカーや福祉事業所の
お店が多数出店します♪

- ※10時～13時
※13時～15時
- ※15時～17時
- ※17時～19時
- ※19時～21時
- ※21時～23時
- ※23時～25時
- ※25時～27時
- ※27時～29時
- ※29時～31時
- ※31時～33時
- ※33時～35時
- ※35時～37時
- ※37時～39時
- ※39時～41時
- ※41時～43時
- ※43時～45時
- ※45時～47時
- ※47時～49時
- ※49時～51時
- ※51時～53時
- ※53時～55時
- ※55時～57時
- ※57時～59時
- ※59時～61時
- ※61時～63時
- ※63時～65時
- ※65時～67時
- ※67時～69時
- ※69時～71時
- ※71時～73時
- ※73時～75時
- ※75時～77時
- ※77時～79時
- ※79時～81時
- ※81時～83時
- ※83時～85時
- ※85時～87時
- ※87時～89時
- ※89時～91時
- ※91時～93時
- ※93時～95時
- ※95時～97時
- ※97時～99時
- ※99時～101時
- ※101時～103時
- ※103時～105時
- ※105時～107時
- ※107時～109時
- ※109時～111時
- ※111時～113時
- ※113時～115時
- ※115時～117時
- ※117時～119時
- ※119時～121時
- ※121時～123時
- ※123時～125時
- ※125時～127時
- ※127時～129時
- ※129時～131時
- ※131時～133時
- ※133時～135時
- ※135時～137時
- ※137時～139時
- ※139時～141時
- ※141時～143時
- ※143時～145時
- ※145時～147時
- ※147時～149時
- ※149時～151時
- ※151時～153時
- ※153時～155時
- ※155時～157時
- ※157時～159時
- ※159時～161時
- ※161時～163時
- ※163時～165時
- ※165時～167時
- ※167時～169時
- ※169時～171時
- ※171時～173時
- ※173時～175時
- ※175時～177時
- ※177時～179時
- ※179時～181時
- ※181時～183時
- ※183時～185時
- ※185時～187時
- ※187時～189時
- ※189時～191時
- ※191時～193時
- ※193時～195時
- ※195時～197時
- ※197時～199時
- ※199時～201時
- ※201時～203時
- ※203時～205時
- ※205時～207時
- ※207時～209時
- ※209時～211時
- ※211時～213時
- ※213時～215時
- ※215時～217時
- ※217時～219時
- ※219時～221時
- ※221時～223時
- ※223時～225時
- ※225時～227時
- ※227時～229時
- ※229時～231時
- ※231時～233時
- ※233時～235時
- ※235時～237時
- ※237時～239時
- ※239時～241時
- ※241時～243時
- ※243時～245時
- ※245時～247時
- ※247時～249時
- ※249時～251時
- ※251時～253時
- ※253時～255時
- ※255時～257時
- ※257時～259時
- ※259時～261時
- ※261時～263時
- ※263時～265時
- ※265時～267時
- ※267時～269時
- ※269時～271時
- ※271時～273時
- ※273時～275時
- ※275時～277時
- ※277時～279時
- ※279時～281時
- ※281時～283時
- ※283時～285時
- ※285時～287時
- ※287時～289時
- ※289時～291時
- ※291時～293時
- ※293時～295時
- ※295時～297時
- ※297時～299時
- ※299時～301時
- ※301時～303時
- ※303時～305時
- ※305時～307時
- ※307時～309時
- ※309時～311時
- ※311時～313時
- ※313時～315時
- ※315時～317時
- ※317時～319時
- ※319時～321時
- ※321時～323時
- ※323時～325時
- ※325時～327時
- ※327時～329時
- ※329時～331時
- ※331時～333時
- ※333時～335時
- ※335時～337時
- ※337時～339時
- ※339時～341時
- ※341時～343時
- ※343時～345時
- ※345時～347時
- ※347時～349時
- ※349時～351時
- ※351時～353時
- ※353時～355時
- ※355時～357時
- ※357時～359時
- ※359時～361時
- ※361時～363時
- ※363時～365時
- ※365時～367時
- ※367時～369時
- ※369時～371時
- ※371時～373時
- ※373時～375時
- ※375時～377時
- ※377時～379時
- ※379時～381時
- ※381時～383時
- ※383時～385時
- ※385時～387時
- ※387時～389時
- ※389時～391時
- ※391時～393時
- ※393時～395時
- ※395時～397時
- ※397時～399時
- ※399時～401時
- ※401時～403時
- ※403時～405時
- ※405時～407時
- ※407時～409時
- ※409時～411時
- ※411時～413時
- ※413時～415時
- ※415時～417時
- ※417時～419時
- ※419時～421時
- ※421時～423時
- ※423時～425時
- ※425時～427時
- ※427時～429時
- ※429時～431時
- ※431時～433時
- ※433時～435時
- ※435時～437時
- ※437時～439時
- ※439時～441時
- ※441時～443時
- ※443時～445時
- ※445時～447時
- ※447時～449時
- ※449時～451時
- ※451時～453時
- ※453時～455時
- ※455時～457時
- ※457時～459時
- ※459時～461時
- ※461時～463時
- ※463時～465時
- ※465時～467時
- ※467時～469時
- ※469時～471時
- ※471時～473時
- ※473時～475時
- ※475時～47

資料:高田西城病院の Website http://www.nishishiro-hp.or.jp/n_topics/1371/

(2) 基本方針

同法人は、「こころの健康を守り 気軽に利用できる病院を目指して」という基本方針を掲げている。同法人では、精神障害者の社会復帰の促進およびその自立と社会経済活動への参加促進のため、精神保健医療の実践と地域住民へのサービスの提供に努めている。また、「和・道」医療福祉グループと連携をとりながら心身ともに健康で豊かな地域づくりに貢献することを目指している。

【同法人の基本方針】

■ 基本方針

こころの健康を守り 気軽に利用できる病院を目指して

精神障害者の社会復帰の促進及びその自立と社会経済活動への参加促進のため、『心の健康を守り気軽に利用できる住民と共にある病院』として精神保健医療の実践と地域住民へのサービスの提供に努めると共に、「和・道」医療福祉グループと連携をとりながら心身ともに健康で豊かな地域づくりに貢献することを目指します。

資料:高田西城病院の Website <http://www.nishishiro-hp.or.jp/about/>

2. KPI の選定

KPI の選定は、以下の観点から適切である。

(1) KPI の概要

KPI (重要業績評価指標) は、職員の「自己都合による退職率」である。同法人に勤務する職員の 2026 年 3 月期以降の「自己都合による退職率」の目標を定めた上で、その達成過程を通じて働きやすい職場環境づくりを目指すこととする。

なお、職員の「自己都合による退職率」は定量的に確認できるものである。

(2) KPI の重要性

2023 年 3 月に株式会社リクルートマネジメントソリューションズが実施した「新人・若手の早期離職に関する実態調査」によると、過去3年以内に自己都合退職をした人の退職理由として「労働環境・条件がよい（労働時間、休日のとりやすさなど）」と回答する割合が最も高くなっている。このことから、職員の自己都合による退職を防止するためには、労働環境の改善への取り組みが雇用主に強く求められていることが分かっている。そこで、同法人では働きやすい職場環境の整備を進めることにより離職防止に努めていく方針にある。

また、厚生労働省も中小企業の職場環境の整備促進のため、各種助成金や支援事業を整備しており、従業員の定着を後押ししている。したがって、同法人が選定した KPI は、国の目指す方向性と合致したものとなっている。

また、同法人は「こころの健康を守り 気軽に利用できる病院を目指して」という基本方針を掲げている。この方針を実現していくためには、医療サービスを提供する職員一人ひとりが、こころの健康を保ちながら、安心して働くことができる環境を整備することが何よりも重要である。したがって、同法人の基本方針と KPI の内容は合致しており、有意義なものとなっている。

なお、KPI は同法人の理事会で、その達成状況を定期的に確認・協議するなど、経営陣が適切に管理していく方針である。

3. 年次別目標の設定

年次別の目標は、以下の観点から適切である。

(1) 年次別目標の内容

同法人は、KPI である「自己都合による退職率」を年次別目標に設定した。

「自己都合による退職率」の計算式は下記のとおりとし、自己都合による退職者数を算出するにあたっては、家族の転居や介護など家族都合による退職者、定年による退職者は除外する。退職率の数値は、決算期末ごとに算出することとする。達成目標は決算期（年度）ごとに設定されており、毎年度の達成状況をみて判定する。

なお、同法人は第四北越銀行の協力を得て、年次別目標を設定している。

$$\text{自己都合による退職率（％）} = \frac{\text{当期の自己都合による退職者数（注２）}}{\text{当期末の職員数（注１）}}$$

（注１）分母の職員数（パートを含み、役員・派遣を除く）は期初の人数とする。

（注２）自己都合退職は、家族都合および定年退職を除く退職者数とする。

【自己都合による退職率の年次別目標（白抜きの数値）】

決算期	自己都合による 退職率（％）
2021 年 3 月期（実績）	6.5
2022 年 3 月期（実績）	6.0
2023 年 3 月期（実績）	7.1
2024 年 3 月期（実績）	9.3
2025 年 3 月期（実績）	5.4
2026 年 3 月期	6.0
2027 年 3 月期	5.8
2028 年 3 月期	5.6
2029 年 3 月期	5.4
2030 年 3 月期	5.2
2031 年 3 月期	5.0
2032 年 3 月期	4.8

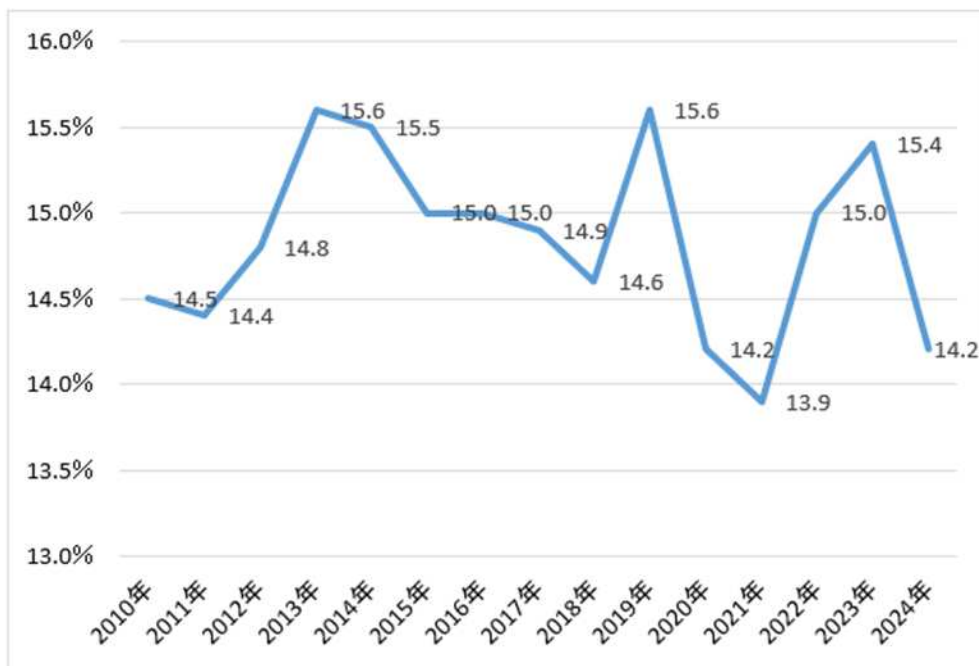
(2)年次別目標の適切性

①同業他社等との比較

厚生労働省が公表した「令和6年雇用動向調査結果の概況」によると、2024年の一般労働者（常用労働者のうち、パートタイム労働者以外の労働者）の離職率は11.5%となっている。また、パートタイム労働者を含めた全労働者の直近3年の離職率は2022年15.0%、2023年15.4%、2024年14.2%と変動しており、今後も15%前後で推移すると予想される。

一方、同法人の自己都合による退職率は、年度によりばらつきがあるが、2025年3月期の実績は5.4%であり、全国平均を8.8ポイント下回っている。同法人では、過去4年間の退職率の平均値である6.86%を下回る6.0%を2026年3月期の目標に据え、2027年3月期以降さらに引き下げていくことを目指している。2032年3月期には4.8%に到達するという目標を設定しており、適切であるといえる。

【パートタイム労働者を含めた全労働者の離職率の推移】



資料:厚生労働省「令和6年雇用動向調査結果の概況」をもとに当社作成

②達成方法と不確実性要因

同法人では、健康で働きやすい職場環境づくりに努めている。具体的には、看護部において「初任者研修会」「継続研修会（スキルアップ研修）」「各委員会などによる定期研修」などを開催することで、各人のスキル向上を図るとともに、安心して業務に取り組めるよう配慮している。また、保育料の全額補助制度を実施するなど福利厚生の向上にも力を入れており、引き続き労働環境の改善を図ることにより、職員の定着が図られることが予想される。

一方、職員が退職する理由は様々であり、その全部に対応していくことは困難である。また、現在は若年層を中心に、転職することが当たり前になりつつある。そのような状況の中、同法人

では福利厚生制度をさらに充実させるなど、より職員の働きやすい環境整備に向けた取り組むことで、自己都合による退職率の抑制につなげていく方針である。

③SDGs への貢献

KPIとして定めた「自己都合による退職率」を低く抑制することは、SDGsの17の目標のうち、具体的には「8. 働きがいも経済成長も」のターゲット「8.5 2030年までに、若者や障害者を含むすべての女性と男性にとって、完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい仕事（ディーセント・ワーク）を実現し、同一労働同一賃金を達成する。」に貢献することが期待される。

【SDGsの目標】

SDGsの目標	ターゲット
	8.5 2030年までに、若者や障害者を含むすべての女性と男性にとって、完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい仕事（ディーセント・ワーク）を実現し、同一労働同一賃金を達成する。

資料:「SDGsとターゲット新訳」制作委員会「SDGsとターゲット新訳 Ver.1.2」
https://xsdg.jp/pdf/SDGs169TARGETS_ver1.2.pdf

4. ローンの特徴

ローン特性は、以下の観点から適切である。

同法人は第四北越銀行との間で協議の上、借入条件を決めている。同法人は年次別目標の達成状況について、報告期限までに第四北越銀行に対し書面にて報告し、目標数値を達成したことが確認できれば、借入期間中に適用される金利が引き下げられることとなっている。

したがって、借入条件と同法人の年次別目標に対するパフォーマンスは連動しており、年次別目標達成の動機付けとなっている。

5. レポーティング

レポーティングは、以下の観点から適切である。

同法人は年次別目標の達成状況について、目標達成状況に関する報告書を報告期限までに第四北越銀行に対し、年に1回提出することになっている。

第四北越銀行は、これにより年次別目標の達成状況に関する最新の情報を入手できるとともに、目標達成状況に関する報告書の内容から年次別目標の達成の判定について評価し、達成した際には金利を引き下げる。

以上

第四北越リサーチ&コンサルティング 会社概要

社名	第四北越リサーチ&コンサルティング株式会社
代表者	代表取締役 柴山圭一
所在地	〒950-0087 新潟市中央区東大通2丁目1番18号 だいし海上ビル
業務内容	経営コンサルティング事業、経済調査・研究事業、人財育成支援事業
電話	025-256-8110
FAX	025-256-8102

留意事項

1. 第四北越リサーチ&コンサルティングの第三者意見について

本文書については、貸付人が借入人に対して実施するSDGs リンク・ファイナンスについて、設定する目標や取り組みに対する第三者意見を述べたものです。

その内容は現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

第四北越リサーチ&コンサルティングは本文書のあらゆる使用から生じる直接的、間接的損失や派生的損害については、一切責任を負いません。

2. 第四北越銀行との関係、独立性

第四北越リサーチ&コンサルティングは第四北越フィナンシャルグループに属しており、第四北越銀行および第四北越フィナンシャルグループとの間および第四北越フィナンシャルグループのお客さま相互の間における利益相反のおそれのある取引等に関して、法令等に従い、お客さまの利益が不当に害されることのないように、適切に業務を遂行いたします。

また、本文書にかかる調査、分析、コンサルティング業務は第四北越銀行とは独立して行われるものであり、第四北越銀行からの融資に関する助言を構成するものでも、資金調達を保証するものでもありません。

3. 第四北越リサーチ&コンサルティングの第三者性

借入人と第四北越リサーチ&コンサルティングとの間に利益相反が生じるような、資本関係、人的関係などの特別な利害関係はございません。

4. 本文書の著作権

本文書に関する一切の権利は第四北越リサーチ&コンサルティングが保有しています。本文書の全部または一部を自己使用の目的を超えて、複製、改変、翻案、頒布等を行うことは禁止されています。